

都議会自民党 活動レポート

発行：東京都議会議員 ほっち易隆事務所
〒120-0026 東京都足立区千住旭町4-18 徳江ビル2階
TEL.03-6806-1148 FAX.03-6806-1149



東京都議会議員
〈足立区選出〉 **ほっち 易隆** やす たか

都議会でのしごと：都市整備委員会 委員、都議会オウム真理教対策議員連盟 事務局長 ほか

災害に強い足立・東京の街づくりを！



都市整備
委員会で
都に質問
しました

ほっち易隆都議は、都議会第1回定例会都市整備委員会で、足立・東京の重要課題について都に質問しました。質疑の模様を抜粋・要約して速報します。



都市整備委員会 質問の様子

“東京とどまるマンション”について

※「東京とどまるマンション」に登録している分譲マンションの管理組合や賃貸マンションの所有者等を対象に、簡易トイレや、エレベーターに設置する防災キャビネットなどの防災備蓄資器材の購入への補助を実施する事業。

ほっち都議質問……都は、どのようにマンションのトイレ確保に取り組んで行くのか伺う。

答弁……来年度、補助率2/3・上限額40万円でマンホールトイレの排水設備等の設置費用の補助を実施。発災時から継続的にトイレが利用できるよう支援する。

Q1

質問……ハード面での防災力の向上が必要。どのような支援をしていくのか伺う。

答弁……来年度は、太陽光発電設備やV2Xの整備に補助率3/4・上限3千万円で補助、リスタート運転機能の追加に補助率1/2、上限2百万円を補助する。

Q2

質問……ハード面の防災対策を推進するため、どのように普及していくのか伺う。

答弁……パンフレットや補助事業のチラシ等を、大規模修繕工事実施の時期を迎えるマンションへ集中的に送付し、アドバイザー派遣等も併せて紹介する。

Q3

“東京こどもすくすく住宅認定制度”について

※居住者の安全性や家事のしやすさに配慮された住宅で、子育てを支援する施設やサービスの提供等、子育てしやすい環境づくりのための取組をしている優良住宅を都が認定する制度。

質問……「東京こどもすくすく住宅認定制度」の認定実績について伺う。

答弁……令和5年実績は約1,900戸、令和6年度実績は2月末時点で3,800戸超。中小事業者なども含め、幅広い主体に取組の裾野が拡大している。

Q1

質問……来年度、住宅認定制度をどのように充実させていくのか伺う。

答弁……来年度、賃貸住宅改修時の補助率を1/2→2/3、補助上限の最大額を200万円→260万円に引上げ。予算額を今年度の約16億円→約56億円に増額する。

Q2

質問……既存住宅の改修を進めるには、業界団体との連携が不可欠。所見を伺う。

答弁……来年度は、見学会の開催回数を増やすとともに、団体の会員企業などを対象に、事業者からの質問への回答を中心とした説明会も新たに実施する。

Q3

水害・総合治水対策について

質問……流域対策は、地下水位の地域特性を考慮する必要がある。都の見解を伺う。

答弁……有識者の検討委員会では、地域特性を踏まえ、都内を東部低地帯、区部西部、多摩部に分け、各地域のハザードマップ等を考慮して検討を進めている。

Q1

質問……行政や企業が参加した情報交換会で紹介された民間技術について伺う。

答弁……2月に行った情報交換会で、維持管理しやすい雨水浸水樹や浸透貯留機能を有した歩道ブロック、グリーンインフラの普及啓発活動などを紹介した。

Q2

質問……流域対策の評価手法がどのようなものが現在検討している内容を伺う。

答弁……「東京都現場対話型スタートアップ協働プロジェクト」を活用し、事業者と連携して雨水浸水貯留等の効果の検証に取組むこととしている。

Q3